

■■ 平成30年10月22日（月） ■■

～小さな心がけで犯罪を防ぐー東警察署と合同防犯パトロール～

10月22日、栄東連合町内会防火防犯部の主催で、東警察署との合同防犯パトロールが行われました。町内会や連合町内会の役員など23名が参加し、東警察署生活安全課の指導のもと、日の丸会館からひのまる公園を経て地下鉄栄町駅まで、防犯を呼びかける旗竿でアピールしながらパトロールを実施しました。

地下鉄栄町駅周辺の自転車駐輪場では、自転車の防犯診断を実施。「自転車の鍵は頑丈なサークル錠やU字型錠で二重にロックしましょう」、「防犯登録をしましょう」などと書かれた防犯診断カードをつけて、盗難防止の啓発を行いました。

栄東地区での犯罪のうち、窃盗が半数以上を占め、自転車窃盗も少なくありません。外出先では、短い時間でも自転車から離れるときは必ず施錠することが大切です。自転車には二つの施錠がされている「2ロック」を心がけましょう。小さな心がけの積み重ねが、犯罪を防ぎ、安全安心な栄東地区につながります。



■■ 平成30年11月9日（金） ■■

～寒さに負けず、つど一むで健康ウォークー連合町内会女性部～

栄東地区では、栄東連合町内会女性部が主催して、平成3年度から地域の皆さんの健康増進や親睦のため、「健康ウォーク歩こう運動」を実施しています。

今年度7回目に当たる11月9日は、つど一む（東区栄町885-1）のランニングコースで開催されました。同コースは、左側がランニング、右側は低速のウォーキングと分かれ、安全

に運動ができます。あいにくの悪天候でしたが、強風や寒さに負けず22名が参加し、自分のペースでウォーキングを楽しみました。

帰りには、気の合った仲間同士で昼食を共にするなどおしゃべりを楽しむグループも多く、地域の皆さんが交流を深めることもこのウォーキング運動の効用のひとつと言えます。

次回は、平成31年2月22日（金）午前10時から札幌市東老人福祉センターで開催されます。



■■ 平成30年11月12日（月） ■■

～スリップなど冬型事故の防止を一栄町交差点で街頭啓発を実施～

11月11日から20日までの10日間は、全道一斉冬の交通安全市民総ぐるみ運動期間です。冬季に入り、降雪や路面凍結によるスリップ事故などの発生が懸念されます。

栄東地区では、11月12日、栄東連合町内会交通部、栄東地区交通安全運動推進委員会が中心になって交通安全街頭啓発を実施しました。地下鉄栄町駅交差点には、地区内の町内会員や交通安全母の会などを含めて87名が大集合。手に手に交通安全を訴える旗を持ちながら、道行くドライバーや歩行者に、高齢歩行者の保護やスリップ事故の防止、飲酒運転の根絶などを呼びかけました。



■■ 平成30年11月13日（火） ■■

～子どもの貧困問題の講演や事業の振り返りを実施ー未来会議懇談会～



11月13日、日の丸会館（北41東14）で「栄東地区子ども未来会議」の懇談会が開催されました。同会議は、地域の子どもの健全育成を目指して平成16年10月に結成し、子どもに係る活動を行っている56の団体や機関で構成されています。この日は、連合町内会、青少年育成委員、民生委員・児童委員、学校や幼稚園・保育園、PTA、交通安全関係団体などから51名が出席しました。

まず、「子どもの貧困対策～子どもの暮らし支援から見えるもの」というテーマで、札幌市子ども未来局子どもの暮らし支援担当課長の小野寺美佳さんの講演でスタート。貧困が子どもの健全な育成に与える影響や札幌市の現状などの説明がありました。身近に話をゆっくり聞いてくれる大人の存在の必要性や子どもの気になるサインに気をつけるなど、地域だからこそできることも多々あります。なかなかSOSを出せない実態把握の困難さや支援の必要な方々に必要な情報をどう届けるなど課題は多いのですが、子どもの明るい未来を創るため、貧困対策の必要性を認識させられた講演でした。

次に、各実行委員会から今年度実施した「ひのまるちびっ子なつまつり」、「花いっぱい事業」の実施結果や来年度に向けての展開、来年2月に開催予定の「雪まつりウェルカム事業」の実施について説明がありました。参加者からは、事業について高く評価し、今後さらに充実継続してほしいとの意見・感想が寄せられていました。

このほか、青少年育成委員会や栄東まもろ一隊の活動、子育てサロンの実施報告もなされ、地域全体で子どもたちを守っていこうという思いが伝わる懇談会でした。同会議では、来年1月16日に「雪まつりウェルカム事業」の実行委員会を開き、つど一む会場で開催される第70回さっぽろ雪まつりの参加準備を進める予定です。

